

スキルス・ラボ開設！

医学教育センター長 今井裕一

永らくお待たせいたしました。ようやく設置場所が確保できまして、このたび10月17日(月)に「スキルス・ラボ」がオープンいたしました。これに先駆けて9月28日(水)に「スキルス・ラボ説明会」を開催いたしましたので、その様子を少しご紹介いたします。

なお、説明会については、後日曜日を変えて第2回の開催を予定しております。メーカー技術者と調整が付き次第、別途ご案内いたします。

また、今後、これらの機器の有効活用(BSL, クリ・クラ等での活用)とそのコンディションの維持には、関係の講座・診療科等の協力が不可欠です。ご協力の程よろしくお願いいたします。

スキルス・ラボとは・・・

医学生においては、共用試験OSCEに向けての基本的な臨床技能のトレーニング、診察技術の習得、研修医においては、手技に習熟することによって、円滑かつ安全に臨床研修を行う力を養うための様々なトレーナー(基本的な診察、処置、治療等)が準備されたトレーニングルームです。

「スキルス・ラボ説明会」参加者にインタビュー

「スキルス・ラボを見学して」

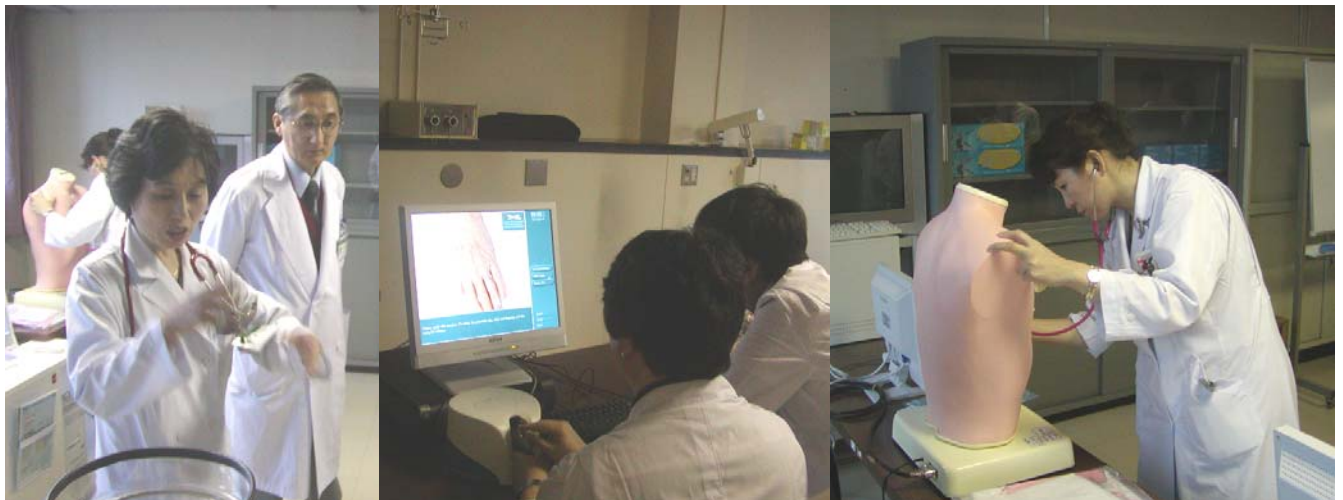
小児科学講座 濱口典子

いつも好奇心旺盛の私としては、スキルス・ラボの見学にはわくわくしながら参加させていただきましたが、ラボの内容はその期待を裏切らない充実したものでした。

まず飛びついたのは血管確保のトレーニング用の機材です。小児科では従来から、BSLの学生に採血・点滴の実際を、学生同士で行なってきましたので、早速使わせていただく予定です。子どもの設定で行なうと、針をさした瞬間に子どもの泣き声も聞こえてくるといったおまけつきで、楽しく体験させていただきました。

その他、どれをとっても、「私の時代にこんなものがあれば苦労しなくてすんだのに…」と今の学生・研修医がうらやましくなるようなものばかりでした。

スキスラボはまさに「百聞は一見にしかず」で、小児科医局では、11月11日に医局員全員の見学を予定しています。今後、他科においても宝の持ち腐れにならないよう、積極的に使っていただけたら、と強く思いました。



PALS トレーニング (小児) ALS ベビ - 200

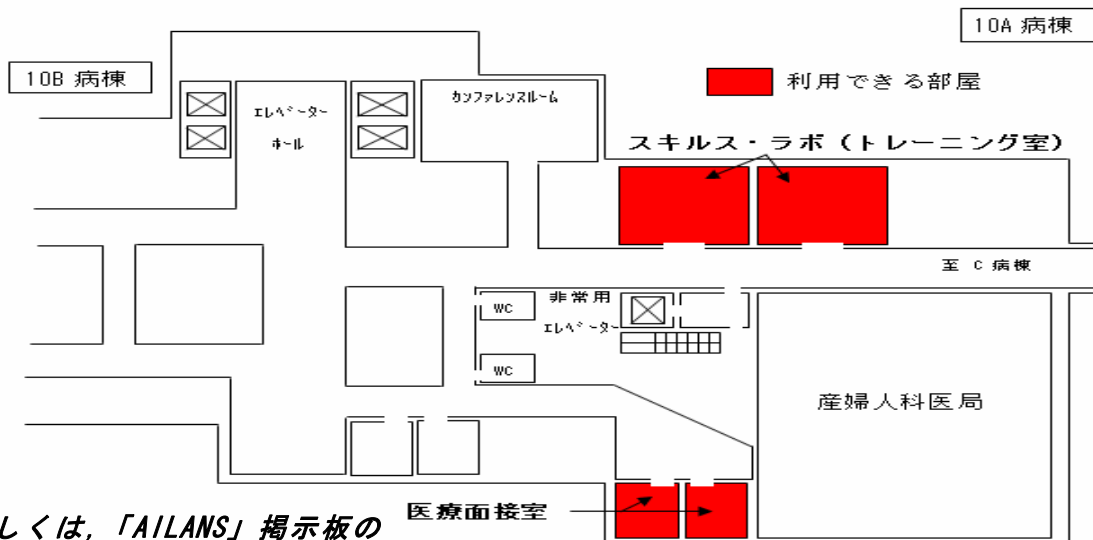
静脈留置針シミュレーター (成人・小児)

呼吸音聴診シミュレーター Mr. Lung

スキルス・ラボ設置機器等一覧

	名称	
人体シミュレータ	呼吸音聴診シミュレータ (Mr. Lung)	1
	心臓病診察シミュレータ (イチロー)	1
	ALS ベビー200	1
	男性導尿トレーナー	1
	臨床用男性骨盤部トレーナー	1
	鼻出血トレーナー	1
	臨床用女性骨盤部トレーナー	1
	筋肉注射トレーナー	5
	静脈穿刺シミュレータ (ソフトウェア; 成人・小児)	1
人体シミュレータ (救命救急科)	ハートシム ACLS トレーニングシステム	3
	AED リトルアン トレーニングシステム	4
	リトルジュニア (4体入り)	2
	ベビーアン (4体入り)	2
神経診察	打腱器	5
	感覚計	5
	音叉	5
神経・頭頸部診察	ペンライト	5
頭頸部診察	直像検眼鏡・眼底診察用トレーナー	2
	検耳鏡・耳診察用トレーナー	1
外科手技	縫合練習キット	5
採血手技	大型静脈穿刺パッド	5
	擬似血液	5
AV 機器	デジタルビデオカメラ式 (本体, 三脚等) ※テープは貸出不可	1
	モニターテレビ	1
その他	血圧計	2
	上肢台	2
	折畳み式ベッド	1

(配置図)



★ 詳しくは、「AILANS」掲示板的
「スキルス・ラボについて」をご覧ください。